

(記載例)

共有の場合は、全員の記名・押印が必要です。この欄に書ききれない場合は、別紙に記載のうえ、届出用紙との間を届出者全員で割印してください。なお、届出者が未成年者の場合は、本人だけでなく親権者等の記名・押印も必要です。

対象の土地の筆数が多く記入しきれない場合は、「(別紙参照)」とし、別紙(届出書の該当項目の記載欄の形式に準じたもの)に記入の上、届出書と別紙の間に権利取得者の割印を押すこと。

(様式第1号の2)

土地売買等届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

北茨城市長 殿

権利取得者(譲受人)

住所 〒319-〇〇〇〇 北茨城市磯原町〇〇〇〇

氏名 ○〇不動産株式会社

代表取締役 ○〇 ○〇

(担当者又は代理人) 総務課 ○〇 ○〇

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

代理人による届出の場合には、代理権の所在及び圖は荷を証する書面(委任状等)を添付してください。

1	業	業	業	業	業
2	不	動	設	設	業
3	建	産	設	設	業
4	金	融	保	造	業
5	融	保	造	業	業
6	商	運	輸	の	業
7	運	輸	の	業	業

国土利用計画法第2条第1項の規定に基づき、土地に関する(所有権・地上権・賃借権・その他)の(移転・設定)をする契約の締結について、下記のとおり届け出ます。

契約の相手方等に関する事項		契約の相手方(譲渡人)の住所				氏名				契約締結年月日			
住所		〒319-〇〇〇〇 北茨城市磯原町〇〇〇〇				〇〇 ○〇				〇 〇 〇 〇			
土地に関する事項	所在地	〇〇町 〇〇〇 〇〇町〇丁目〇〇				宅地 宅地				1500 1500			
	面積	〇〇町 〇〇〇 〇〇町〇丁目〇〇				畑 山林				4000 4000			
	計					計				5500 ㎡ 計 5500 ㎡			
利用の現況	所有権	住宅				山林				該当なし			
	所有権以外の権利												
	権利者の住所												
土地に関する事項	種類	住宅				山林				該当なし			
	面積	4418㎡ 180㎡											
	権利者の住所												
土地に関する事項	種類	売買											
	面積												
	権利者の住所												
対価の額等に関する事項	土地に関する対価の額等	宅地				畑(山林)							
	面積(㎡)	1500.00				4000.00							
	単価(円/㎡)	60000				20000							
土地に関する事項	用途等	スポーツ施設											
	延面積	20,000㎡											
	利用目的	〇〇町〇〇周辺											

地上権、賃借権や抵当権がある場合にその期間や賃料、被担保債権額等の内容を記入してください。

物件ごとに記載し、消費税込みの額を記入してください。

小数点以下は切上げてください。

建物等も売買等の対象とする場合に記入してください。「種類」には、住宅・倉庫・木竹等の別を記入してください。工作物の場合は延面積、構造、新築年月日を、木竹にあっては本数、樹種、樹齢を記入してください。

具体的に記入してください。

- (例) 住宅の場合…戸建住宅、共同住宅、分譲地等
- 商業施設の場合…事務所、物品販売店舗、飲食店等
- 生産施設の場合…工場、資材置き場、倉庫、共同選果場等
- レクリエーション施設の場合…劇場、パチンコ店、スポーツ施設等
- その他…病院、砂利等採取、産業廃棄物処理場等

今回の届出の土地のみで利用する場合は届出の面積を記入、隣接地を併合して利用する場合は併合後の面積を記入してください。